

平成4年3月招集
平成4年4月招集

第1回館山市議会定例会会議録
第1回館山市議会臨時会会議録

館山市議会

目 次

第 1 回 定 例 会

◎第1号（3月2日）

開 会	5
議長の報告	5
議案の配付	5
会議録署名議員の指名	5
会期の決定	5
会議日程の決定	6
議案第1号～議案第43号（施政方針並びに提案理由の説明）	6
延 会	22
本日の会議に付した事件	23

◎第2号（3月9日）

開 議	26
行政一般通告質問	26
山中金治郎君の質問、当局の応答	26
神田 守隆君の質問、当局の応答	43
鈴木 順子君の質問、当局の応答	63
日下 君敏君の質問、当局の応答	78
生稲 隆君の質問、当局の応答	98
延 会	106
本日の会議に付した事件	107

◎第3号（3月10日）

開 議	110
行政一般通告質問	110
辻田 実君の質問、当局の応答	110

脇田 安保君の質問、当局の応答	127
議長の報告	144
行政一般通告質問	145
宮沢 治海君の質問、当局の応答	145
島田 保君の質問、当局の応答	159
散 会	174
本日の会議に付した事件	175

◎第4号（3月12日）

開 議	180
発言の取り消し	180
議案第9号～議案第40号	180
神田 守隆君の質疑、当局の応答	181
辻田 実君の質疑、当局の応答	192
秋山 光章君の質疑、当局の応答	207
委員会付託	215
議案第41号～議案第43号	215
神田 守隆君の質疑、当局の応答	216
辻田 実君の質疑、当局の応答	226
委員会付託	233
延 会	233
本日の会議に付した事件	233

◎第5号（3月16日）

開 議	236
発言の取り消し	236
議案第1号～議案第8号	236
神田 守隆君の質疑、当局の応答	237
辻田 実君の質疑、当局の応答	254

日下 君敏君の質疑、当局の応答	280
予算審査特別委員会の設置・付託・委員の選任	285
延 会	286
本日の会議に付した事件	286

◎第6号（3月25日）

開 議	291
議案の配付	291
議案第9号～議案第19号、議案第41号	291
総務委員会委員長報告	291
辻田 実君の討論	295
採決	298
議案第20号～議案第34号、議案第42号、議案第43号	299
文教民生委員会委員長報告	299
辻田 実君の討論	302
採決	305
議案第35号～議案第40号	307
建設経済委員会委員長報告	307
採決	309
請願第3号、請願第4号	310
総務委員会委員長報告	310
採決	311
日程追加・発議案第1号	312
説明	312
委員会付託の省略	313
採決	313
継続審査について（請願第5号、請願第6号）	313
議長の報告	314
議案第1号～議案第8号	314

予算審査特別委員会委員長報告	314
神田 守隆君の討論	319
辻田 実君の討論	323
日下 君敏君の討論	327
採決	329
議案第44号	330
説明	330
神田 守隆君の質疑、当局の応答	331
委員会付託の省略	331
辻田 実君の討論	332
採決	332
議案第45号	333
説明	333
委員会付託の省略	334
採決	334
議案第46号	334
説明	334
委員会付託の省略	335
採決	335
議案第47号	336
説明	336
委員会付託の省略	337
採決	337
県立地域文化ホール誘致対策特別委員会委員長報告	337
採決	339
館山駅周辺整備調査特別委員会委員の補欠選任	339
閉 会	339
本日の会議に付した事件	340

第 1 回 臨 時 会

(4月20日)

開 会	3 4 2
追悼の言葉	3 4 2
黙 禱	3 4 5
議長の報告	3 4 5
議案の配付	3 4 5
会議録署名議員の指名	3 4 5
会期の決定	3 4 5
議案第48号～議案第50号	3 4 6
説明	3 4 6
委員会付託の省略（議案第48号）	3 4 8
採決（〃）	3 4 8
神田 守隆君の質疑、当局の応答（議案第49号、議案第50号）	3 4 8
委員会付託の省略（〃）	3 5 2
採決（〃）	3 5 3
副議長の選挙	3 5 3
副議長のあいさつ	3 5 4
閉 会	3 5 5
本日の会議に付した事件	3 5 5

第 1 回 館山市議会定例会会議録

(第 1 号)

1 平成4年3月2日(月曜日)午前10時

1 館山市役所議場

1 出席議員 28名

1番 秋山 光章	2番 増田 基彦
3番 島田 保	4番 斉藤 実
5番 宮沢 治海	6番 植木 馨
7番 鈴木 順子	8番 永井 龍平
9番 脇田 安保	10番 庄司二三男
11番 山崎 雅己	12番 岩村 勝弘
13番 榎本 春光	14番 小宮 利夫
15番 山中金治郎	16番 鈴木 勝美
17番 鈴木 忠夫	18番 日下 君敏
19番 川名 正二	20番 生稲 隆
21番 神田 守隆	22番 福原 勤
23番 石井 昌治	24番 石井 輝久
25番 流山源次郎	26番 辻田 実
27番 横溝 功	28番 飯田 義男

1 欠席議員 なし

1 出席説明員

市長 庄司 厚
収入役 渡辺 弘
総務部長 二通 英雄
経済部長 脇田 元始
水道課長 鈴木 信一
教育委員会 会長 福原 修
監事 局長 島田 啓夫

助役 小幡 清之
市長公室長 佐藤 輝雄
民生部長 佐藤 澄雄
建設部長 伊東 衛
教育委員会 会長 伊藤 昌彦
選挙管理委員会 会長 伊丹 三男
農業委員会 会長 斉藤 明

農業委員会 小倉 孝
事務局 長

1 出席事務局職員

事務局 長 兵藤 恭一

事務局 長 補 佐 土橋 康彦

書 記 鈴木 哲

書 記 鈴木 修一

書 記 加藤 浩一

1 議事日程（第1号）

平成4年3月2日午前10時開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 会議日程の決定

議案第 1号 平成4年度館山市一般会計予算

議案第 2号 平成4年度館山市国民健康保険特別会計予算

議案第 3号 平成4年度館山市老人保健特別会計予算

議案第 4号 平成4年度館山市ユースホステル特別会計予算

議案第 5号 平成4年度館山市学童災害共済事業特別会計
算

議案第 6号 平成4年度館山市下水道事業特別会計予算

議案第 7号 平成4年度館山市水道事業特別会計予算

議案第 8号 平成4年度館山市国民宿舎事業特別会計予算

議案第 9号 千葉県市町村公平委員会共同設置規約の一部を
改正する規約の制定に関する協議について

議案第10号 館山市畑地区に係る公共的施設の総合整備計画
を定めることについて

議案第11号 非常勤の特別職の職員に係る報酬及び費用弁償
に関する条例の一部を改正する条例の制定につ
いて

議案第12号 館山市長、助役、収入役の給与及び旅費に関す
る条例の一部を改正する条例の制定について

- 議案第13号 館山市教育長の諸給与及び勤務条件等に関する
条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第14号 館山市職員の育児休業等に関する条例の制定に
ついて
- 議案第15号 館山市特別会計条例の一部を改正する条例の制
定について
- 議案第16号 館山市行政財産使用料条例の一部を改正する条
例の制定について
- 議案第17号 財産の取得について
- 議案第18号 財産の取得について
- 議案第19号 財産の無償譲渡について
- 議案第20号 館山市教育兼務職員の給与等に関する条例の一
部を改正する条例の制定について
- 議案第21号 館山市立幼稚園保育料及び入園料徴収条例の一
部を改正する条例の制定について
- 議案第22号 館山市公民館条例の一部を改正する条例の制定
について
- 議案第23号 館山市学習等供用施設の設置及び管理に関する
条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第24号 館山市勤労青少年ホームの設置及び管理に関す
る条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第25号 館山市婦人会館の設置及び管理に関する条例の
一部を改正する条例の制定について
- 議案第26号 館山市社会体育施設の設置及び管理に関する条
例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第27号 館山市民センター条例の一部を改正する条例の
制定について
- 議案第28号 館山市身体障害者家庭奉仕員派遣事業に関する
条例の一部を改正する条例の制定について

日程第4

- 議案第29号 老人家庭奉仕員派遣事業に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第30号 館山市青年館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第31号 館山市消毒手数料条例を廃止する条例の制定について
- 議案第32号 館山市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第33号 館山市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第34号 館山市消防団条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第35号 館山市農業協力員設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第36号 館山市漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第37号 館山市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第38号 館山市市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第39号 館山市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第40号 市道路線の認定及び変更について
- 議案第41号 平成3年度館山市一般会計補正予算（第7号）
- 議案第42号 平成3年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
- 議案第43号 平成3年度館山市老人保健特別会計補正予算（第2号）

開 会 午前10時17分

◎議長（福原 勤君） 本日の出席議員数28名、これより平成4年第1回市議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

議長の報告

◎議長（福原 勤君） 本定例会議案審議のため、地方自治法第121条の規定による出席要求に対し、お手元に配付のとおり出席報告がありましたので、御了承願います。

なお、監査委員から定期監査並びに平成3年12月及び平成4年1月実施の監査結果が報告されております。お手元に配付の印刷書により御了承願います。

議案の配付

◎議長（福原 勤君） ただいま市長から議案並びに説明書の送付がありました。

議案並びに説明書を配付いたさせます。

配付漏れはありませんか。— 配付漏れなしと認めます。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行います。

会議録署名議員の指名

◎議長（福原 勤君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

5番議員宮沢治海君、24番議員石井輝久君、以上両君を指名いたします。

会期の決定

◎議長（福原 勤君） 日程第2、会期の決定を行います。

本定例会の会期につき、議会運営委員会の意見は本3月2日から3月25日までの24日間ということであります。

お諮りいたします。会期を24日間と定めますことに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、会期は3月2日から3月25日までの24日間と決定いたします。

会議日程の決定

◎議長（福原 勤君） 日程第3、会議日程の決定を行います。

お諮りいたします。お手元に配付の会議日程表は本定例会の大体の日取り予定であります。議会運営委員会の意見により作成いたしました。本定例会をおおむねこの会議日程表により運びますとともに、その間議案の追加または議事の都合等によりましてその都度これを改めることにして、大体このようにいたしたいと思ひます。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、会議日程は決定いたしました。

議案の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第4、議案第1号乃至議案第43号の各議案を一括して議題といたします。

施政方針並びに提案理由の説明

◎議長（福原 勤君） これより平成4年度施政方針並びに各議案に対する提案理由の説明を求めます。

庄司市長。

（市長庄司 厚君登壇）

◎市長（庄司 厚君） 本日ここに3月定例市議会を招集し、新年度の市政運営の基本となります平成4年度一般会計及び特別会計の予算案を初め、諸議案等につきまして御審議をお願いするに当たり、私の所信と新年度の施策の概要を申し述べ、議員各位の御理解と御協力を賜りたいと存じます。

最近の我が国の経済情勢は、拡大テンポが緩やかに減速しつつあり、やや過熱ぎみであった高い成長から、雇用の均衡を維持しながら、インフレなき

持続可能な成長経路へと移行する過程にあるところでございます。

一方、主要国との経済政策の協調にも配慮し、調和ある対外経済関係の形成に努めるためにも、内需を中心とした景気の継続的拡大を図るとともに、経常収支の動向に注視しつつ、適切かつ機動的な経済運営が求められているところでございます。

また、国の財政状況は、平成3年度の公債残高が170兆円を上回る見込みであり、国債費が歳出予算の2割を超えるなど、依然として構造的な厳しさが続いており、加えて税収動向につきましても極めて厳しい状況となっております。

こうした中で、本市を取り巻く情勢は、「メッセからかずさへ」と言われる「かずさアカデミアパーク」関連事業の推進、東京湾横断道路及び東関東自動車道館山線の建設等広域幹線道路網の整備、南房総広域水道企業団による水道用水供給事業の推進、館山インダストリアルパーク計画の事業化等のビッグプロジェクトが着実に進展しており、時代の動き、時代の要請にこたえ得る創意工夫のある計画行政が強く求められているところでございます。

平成4年度の具体的な予算の編成に当たりましては、21世紀を展望した館山市基本構想に基づく将来都市像「活力ある文化福祉都市」の実現に向け、安房地域各市町村と協調して広域的行政を推進する中で、新5カ年計画に掲げた事業の着実な達成を基本方針として、各種施策の厳しい選択、限られた財源の重点的、効率的な配分に配慮して編成いたしました。

このような基本的認識に立ち、新年度予算の目標を引き続き「地域活性化の推進」とし、調和のとれた新しいまちづくりを目指し、館山インダストリアルパーク計画等の産業振興対策、館山駅周辺市街地整備、上水道、公共下水道などの都市基盤整備を最重要課題として、福祉の向上、教育文化、スポーツの振興などの施策を総合的、計画的に推進してまいります所存でございます。

以下、主要事業につきまして順次御説明申し上げます。

第1は、快適でゆとりある生活環境都市づくりでございます。

国、県等のビッグプロジェクトが着々と進行する中、広域的視点に立ち、それらに対応した都市基盤施設を整備することが緊急の課題となっております。

す。

まず、道路交通網の整備についてでございますが、高規格 127号金谷道路内の鋸山トンネルの貫通、国道 127号館山バイパスの市内部分が供用開始し、それに接続する主要地方道館山白浜線バイパスも県により用地取得が進んでおります。

こうした広域幹線道路に対応し、その延長である都市計画道路青柳大賀線の用地取得を本年度から実施してまいります。

東関東自動車道館山線及び高規格 127号富津館山道路の早期完成並びに主要地方道富津館山線の整備につきましては、引き続き関係機関に強く働きかけてまいります。

また、市内幹線道路網のネットワーク化の検討や、市民の日常生活に密着した市道等の舗装改良や排水の整備、河川改修に努めるとともに、懸案となっておりました相生橋のかけかえ工事を実施し、住環境の改善に積極的に取り組んでまいります。

館山駅周辺市街地整備事業についてでございますが、西口地区土地区画整理事業につきましては、区画道路等の築造工事を行うとともに、事業の進捗を図るための用地取得、移転建物等の補償を進め、計画に沿った事業の推進に努力してまいります。

東口地区の市街地整備事業につきましては、館山銀座商店街振興組合に対して助成し、調査研究、合意形成に努力してまいります。

公園緑地の整備についてでございますが、城山公園につきましては日本庭園、茶室等の整備も進み、市民の憩いの場として、また観光面、文化面からも多くの人々に利用されており、本年度は彫刻の径、八遣臣の墓園路の整備を実施いたします。また、公園遊具等の整備に努めるとともに、那古山自然公園を整備すべく、地形測量等の調査を行います。

県立館山運動公園につきましては、市民及び他の地域からの利用も多く、本年度は野球場放送設備等を充実することとし、スポーツのみならず、地域振興の拠点として積極的な活用を図ってまいります。

上水道でございますが、南房総広域水道企業団の用水供給事業の進捗にあ

わせ、館山市水道第3次拡張事業、三芳水道企業団第2次拡張事業として拡張区域内の配水管布設等を実施し、給水体制の整備に努めてまいります。

公共下水道につきましては、懸案となっておりました終末処理場用地が地権者の同意を得られ、また本年2月の都市計画決定を受けまして、本年度は終末処理場の基本設計のための調査及び污水管渠の実施設計を行います。

公共下水道事業は長い年月と多くの事業費が必要となります。したがって、今後とも国、県に対しまして一層の働きかけを行い、事業費の確保に努め、一日も早い供用開始を目指してまいります。

都市下水路等の整備につきましては、継続4水路のほか、新たに那古下水路、新井排水路、楠見1号排水路の整備に着手し、地域住民の住環境改善に向け、公共下水道雨水計画との整合性を図りつつ、計画的に取り組んでまいります。

環境対策につきましては、市民、各種団体の御協力を得ながらクリーン・アンド・ビューティフル運動を展開し、河川海域の浄化対策、花のまちづくり運動等を実施してまいります。また、引き続き合併処理浄化槽の設置に対して助成を行い、その普及に努めるとともに、家庭でできる浄化対策の啓発に努めてまいります。

防災対策につきましては、急傾斜地に指定されております那古山の崩壊防止工事の調査測量を行い、周辺住民の安全確保を図ってまいります。

第2は、温かい心の通う健康福祉都市づくりでございます。

人口の高齢化が急速に進行する中で、活力と潤いのあるまちづくりを目指し、総合的な健康、福祉施策を展開していくことが必要であると考えます。

「自分の健康は自分でつくり、自分で守る」という長寿健康都市宣言の基本理念に基づき、幼児から老人まで市民1人1人が「こころ」と「からだ」の健康を保ち、生きがいのある幸せな生活が送れるまちづくりの実現に努めてまいります。

まず、健康づくりでございますが、いわゆる成人病は若いときからの食生活等の生活習慣に起因すると言われます。それらを未然に防ぐための健康教育、健康相談をきめ細かく実施してまいります。

また、各種検診事業につきましては、昨年度の受診者数がすべての検診で前年度実績を上回りましたが、より一層の受診環境の整備と検査内容の充実に努めてまいります。

さらに、従来は予防接種費用の一部を自己負担していただいておりますが、本年度から全額を公費で実施することといたしました。

スポーツレクリエーション施策につきましては、多くの市民が気軽にできる軽スポーツの振興を図るため、「スポーツレクリエーション祭り」を開催するほか、各種の教室や大会の開催、スポーツ団体や指導者の育成に努め、市民の健康づくりを積極的に支援してまいります。

また、南房総館山のマラソンとして定着しております「若潮マラソン大会」を引き続き開催し、市民の健康意識の高揚と館山市のイメージアップを図ります。

次に、市民福祉でございますが、高齢化社会の進展と市民意識の多様化、高度化に伴い、生涯にわたり心の交流を保ち、安心して暮らせるまちづくりが求められております。このため、「館山市高齢者働く会」への助成、老人クラブ活性化対策などの社会参加の促進施策を実施してまいります。また、社会的に弱い立場に置かれている人々に対し、ホームヘルパーの派遣、入浴サービス、在宅老人短期入所事業や福祉タクシー利用助成等の施策を行うとともに、地域福祉基金を活用し、社会福祉協議会と連携した地域ぐるみの福祉活動をより一層推進してまいります。

さらに、館山特別養護老人ホームで計画しております在宅老人のデイ・サービス事業につき関係機関と協議を進め、基本設計、実施設計の事業費を計上いたすとともに、老人性白内障手術により視力の回復が可能な市民に対して新たに助成措置を講じてまいります。

保育園の整備につきましては、老朽化しております館野保育園を改築すべく、仮園舎を整備するとともに、園地の造成工事を実施いたします。

第3は、地域の個性が生きる人間性豊かな文化教育都市づくりでございます。

ふるさと館山の歴史と文化を継承しつつ、21世紀を担う健やかでたくまし

い子供たちの育成を図るとともに、市民1人1人が自ら学習、文化活動に参加し、生涯にわたり生きがいの感じられる市民生活の実現を目指し努力してまいります。

まず、学校教育でございますが、以前から要望のございました九重幼稚園の4歳児学級を開設いたします。

また、快適な教育環境の整備を図るため、館山小学校の校舎、第一中学校の校庭、第三中学校の屋内運動場の改修等、施設の計画的整備に努めてまいります。

情報化社会の進展に対応するための中学校技術家庭科用パーソナルコンピュータの配備が、本年度2校に配置することにより、全中学校への配備を完了いたします。

さらに、国際理解教育推進のため、外国人教師招致事業を継続し、国際化社会への対応を図ってまいります。

次に、社会教育についてでございますが、本年度は文部省指定の生涯学習モデル市町村の最終年度に当たり、これまで展開してまいりました諸施策の一層の進展を図るため、市民と行政が一体となった推進会議を設置し、「生涯学習推進大会」を開催いたします。

また、地域活動の拡充を図るため、生涯学習活動の拠点となります公民館や図書館の環境整備と事業の充実に努めてまいります。

豊かな文化の創造につきましては、国際民族音楽フェスティバル等を引き続き開催し、すぐれた芸術文化に親しむ機会の提供に努めるとともに、「新能」を観光行事から文化施策として再開し、文化団体の育成と市民の文化活動の活性化を図ってまいります。

博物館につきましては、企画展、各種講座の充実を図るとともに、収蔵施設の整備を進めてまいります。

青少年育成といたしましては、家庭、学校、地域と連携し、青少年の健全育成に努めるとともに、人材育成を目的とした青少年海外派遣事業の充実を図るため、派遣人員の増員を行います。

国際交流事業といたしましては、姉妹都市ベリンハム市との職員交換、イ

ベント交流等を中心に推進してまいるほか、館山市を紹介した英文パンフレットの作成、国際交流講座等を開催いたします。

第4は、創造力と活力に満ちた産業都市づくりでございます。

社会経済環境が大きく変容することが見込まれる今日、これらに対応した生産基盤の整備と経営体質の強化、地域特性を持った産業の振興が重要と考えます。

このような状況のもと、海洋性リゾートタウンの推進とあわせ、地域産業の拡大と発展を目指し、産業の基盤整備や経営の合理化、近代化を推進することが市民生活に活力と潤いをもたらし、豊かな地域経済の実現につながるものと考えます。

まず、海洋性リゾートタウンについてでございますが、房総リゾート地域整備構想に基づく民間諸計画の推進に努めるとともに、ウェルネスリゾートパーク計画の用地取得を進め、自然との調和に配慮した高質なリゾート空間の形成を目指します。

農業につきましては、農業経営の根幹であります農道の台帳を整備し、農道整備事業の拡充を図るとともに、年次的、計画的な整備に努力してまいります。

また、基盤整備としての沼地区土地改良事業の継続とあわせ、経営安定対策として、経営の近代化、生産性の向上を目指した野菜生産振興事業、花卉団地育成事業等を実施し、地域特性を生かした農業の活性化に努めてまいります。

水産業は、「つくり育てる漁業」の確立を目指し、種苗放流や築いそ等に対する助成を行い、生産基盤の安定を図るとともに、漁業協同組合の合併促進に努め、その経営基盤の強化充実を図るべく努力してまいります。

また、川名、船形、富崎漁港等の整備を図るとともに、漁港関連施設の計画的な整備に努めてまいります。

商工業につきましては、活力ある商店街の形成を目指して、組織の強化、育成及び近代化の促進を図るため、商店会連合会等への助成や、環境整備を目的とした商店街共同施設整備事業を実施します。

さらに、商工業の総合的な発展を図るため、館山商工会議所等に対し助成するとともに、商工業者への融資や利子補給を行い、中小企業の経営安定と地元経済の活性化に努めてまいります。

一方、製造業の誘致による働く場の確保と地域経済の振興を目指し、「館山インダストリアルパーク計画」の関連用地取得を進め、その早期実現に向けて積極的に取り組んでまいります。

観光についてでございますが、館山市にとりまして貴重な観光資源であります海岸の美化に努めるとともに、駅前ロータリー、フラワーライン等の沿道への花卉植栽や道路環境の整備充実を図ってまいります。

受け入れ施設等の整備につきましては、三軒町休憩所周辺整備、八幡海岸トイレ改築を行うとともに、北条海岸整備基本計画をもとにした関連施設整備を県当局に働きかけてまいるとともに、今後のきめ細かな整備指針として館山市観光振興実施計画の策定を行います。

また、関係団体と連携をとり、観光キャンペーン、PRの積極的な展開と各種観光イベントの充実を図り、「南房総たてやま」のイメージアップに努めてまいります。

第5は、自主と連帯で築くコミュニティ都市づくりでございます。

魅力あるまちづくりのため、市民の自治意識の育成と薄れつつあると言われる地域連帯感の高揚が必要不可欠であると考えます。

このため、市民の自主的、自発的コミュニティ活動の発展を図り、市民参加によるまちづくりを推進する施策といたしまして、コミュニティ集会施設等の施設整備補助、地域活動の助成、人材育成基金を活用した地域活動の中心となるべき第2期地域リーダーの養成に努めてまいります。

また、町内会連合会やコミュニティ連絡協議会などの関係団体の市民参加で進めてまいりました「クリーン・アンド・ビューティフル運動」が地域に根差した市民運動となりますよう積極的に推進してまいります。

さらに、大型バスを購入し、館山市の公的な活動、行事等に活用してまいります。

広報活動につきましては、市民と行政のコミュニケーションの場である広

報「だん暖たてやま」及び各種施策をイラストや写真によりわかりやすく伝えるグラフ誌の充実に努めるとともに、「市民便利帳」を改訂し、住民サービスの向上を図ります。

最後となりましたが、当面の課題となっておりました「県立地域文化ホール」誘致についてでございますが、平成4年度の千葉県当初予算案の中で「県立南地域文化ホール」の調査費が盛り込まれ、その建設予定地といたしまして、館山市への位置づけという基本的な方向が示されたところでございます。

これも館山市議会を初め、多くの市民や団体の一丸となった御支援と御協力のたまものと感謝申し上げますとともに、今後とも市民文化の向上に努めてまいる所存でございます。

以上、申し上げました諸施策を遂行するため財源につきましては、社会経済情勢や国、県の予算編成の動向、地方財政計画、本市の現状及び過去の収入実績などを十分配慮し、計上いたしました。その結果、平成4年度館山市一般会計歳入歳出予算の総額は144億2,200万円となり、前年度予算に対し15億3,400万円、11.9%の増となっております。

次に、債務負担行為といたしまして、ウエルネスリゾートパーク用地取得事業につきまして設定いたしました。地方債といたしまして、上水道事業、道路整備事業など6件を予定し、一時借入金につきましては最高額を10億円といたしました。

以上が議案第1号の概要でございますが、次に議案第2号から順次その概要を申し上げます。

まず、議案第2号平成4年度館山市国民健康保険特別会計予算でございますが、歳出につきまして、医療費及び老人保健拠出金の過去の実績等を考慮いたしますとともに、歳入につきまして、国庫補助負担金の一般財源化を踏まえ、一般会計から所要の繰り入れ措置を講じ、その結果、歳入歳出それぞれ32億1,062万余円を計上いたしました。

次に、議案第3号平成4年度館山市老人保健特別会計予算でございますが、老人医療費の過去の実績等を勘案し、一般会計からの繰入金1億7,417万円

を含めまして、歳入歳出それぞれ35億 4,925万円を計上いたしました。

次に、議案第4号平成4年度館山市ユースホテル特別会計予算でございますが、運営経費といたしまして、歳入歳出それぞれ 2,703万余円を計上いたしました。

次に、議案第5号平成4年度館山市学童災害共済事業特別会計予算でございますが、歳入歳出それぞれ 252万余円を計上いたしました。

次に、議案第6号平成4年度館山市下水道事業特別会計予算でございますが、議案第15号で新たな特別会計として設置をお願いしてございますが、一般会計からの繰入金 3,610万余円を含めまして、歳入歳出それぞれ 6,535万余円を計上いたしました。また、地方債といたしまして、終末処理場基本設計委託料等の下水道事業につきまして設定いたしました。

次に、議案第7号平成4年度館山市水道事業特別会計予算でございますが、収益的収入といたしまして、水道料、受託工事収益等7億 2,385万余円、収益的支出といたしまして、営業費用、企業債利息等で7億 1,122万余円、また資本的収入といたしまして、企業債、国庫補助金及び一般会計からの出資金等で9億 2,853万余円、資本的支出といたしまして、第3次拡張事業等に伴う建設改良費及び企業債償還金等で10億 3,665万余円を計上いたしました。

次に、議案第8号平成4年度館山市国民宿舎事業特別会計予算でございますが、収益的収入といたしまして、宿泊料、食事料等で2億 991万余円、収益的支出といたしまして宿舎経営費等営業費用及び支払利息等で2億 666万余円、資本的支出といたしまして、建物附属設備工事費等建設改良費及び企業債償還金等で 2,656万余円を計上いたしました。

以上、各会計の平成4年度予算の概要につきまして御説明申し上げますが、一般会計及び特別会計予算総額は 232億 5,790万余円でございます。

次に、議案第9号千葉縣市町村公平委員会共同設置規約の一部を改正する規約の制定に関する協議についてでございますが、これは袖ヶ浦町が袖ヶ浦市になったこと及び八街町が八街市になることにより、千葉縣市町村公平委員会共同設置規約の一部を改正することについて、千葉縣市町村総合事務組合長から協議のあったものでございます。

次に、議案第10号館山市畑地区に係る公共的施設の総合整備計画を定めることについてでございますが、これは辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律に基づき、辺地に該当する畑地区の総合整備計画につきまして議会の議決を求めようとするものでございます。この法律では、総合整備計画に基づいて実施する公共的施設の整備に必要な経費について、辺地対策事業債の発行等、財政上の特別措置が講じられるものでございます。したがって、地域の生活環境の向上を図るため、道路、橋梁の効果的、年次的な整備計画を定めようとするものでございます。

次に、議案第11号非常勤の特別職の職員に係る報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、現行の報酬額は平成3年4月に改定されたものでございますが、一般職の給与改定、県内各市との均衡、過去の改定経緯等を考慮いたしまして、市議会議員に関する報酬額につきましては、館山市特別職報酬等審議会に諮問いたしましたところ、改定の額及び時期とも適当である旨の答申を得ましたので、この答申を尊重し、本年4月1日から報酬額を改定しようとするものでございます。また、各種行政委員会の委員及びその他の特別職の報酬額につきましても本年4月1日から改定しようとするものでございます。

次に、議案第12号館山市長、助役、収入役の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、昨年4月に改定いたしました現行の給料額につきまして、一般職の給与改定、県内各市との均衡、過去における給料額改定の経緯等を考慮いたしまして、館山市特別職報酬等審議会に諮問いたしましたところ、改定の額及び時期とも適当である旨の答申を得ましたので、本年4月1日から改定しようとするものでございます。

次に、議案第13号館山市教育長の諸給与及び勤務条件等に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、教育長の給料につきましても今回収入役の給料と同額にしようとするものでございます。

次に、議案第14号館山市職員の育児休業等に関する条例の制定についてでございますが、地方公務員の育児休業等に関する法律が昨年12月24日に公布され、本年4月1日から施行されることとなりますので、新たに館山市職員

の育児休業等に関する条例を制定しようとするものでございます。

次に、議案第15号館山市特別会計条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、平成4年度から新たに館山市下水道事業特別会計を設置し、公共下水道事業の推進を図ろうとするものでございます。

次に、議案第16号館山市行政財産使用料条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、改正消費税法の施行に伴い、使用料に消費税相当分を上乗せしようとするものでございます。

次に、議案第17号財産の取得についてでございますが、公共下水道終末処理場用地の未買収部分につきましては、かねてから地権者と交渉してまいりましたが、買収ができる見込みとなりましたので、千葉県地方土地開発公社に代行取得の委託をしようとするものでございます。取得場所は館山市湊字中芝 465番1、面積は2万4,344.69平方メートルで、千葉県地方土地開発公社から予定価格37億 3,190万 9,449円をもって取得しようとするものでございます。

次に、議案第18号財産の取得についてでございますが、ウエルネスリゾートパーク計画用地につきましては、千葉県地方土地開発公社に対しまして用地の先行取得を委託し、地権者と用地の交渉を重ねてまいりましたが、本年度に千葉県地方土地開発公社が取りまとめた用地につきまして市が買い取りをしようとするものでございます。取得場所は館山市洲宮字星祭1262番の1ほか 151筆、面積は9万7,512.43平方メートルで、千葉県地方土地開発公社から予定価格3億 8,037万 1,276円をもって取得しようとするものでございます。

次に、議案第19号財産の無償譲渡についてでございますが、本議案は議案第30号館山市青年館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定についてと関連がございますが、設置後20年を経過した5青年館を地元は無償譲渡しようとするため、地方自治法第237条第2項の規定により議会の議決を求めようとするものでございます。

次に、議案第20号館山市教育兼務職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、他の特別職の職員と同様、本年4

月1日から手当額を改定しようとするものでございます。

次に、議案第21号館山市立幼稚園保育料及び入園料徴収条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、国が示しております公立幼稚園運営のための基準に合わせまして入園料を改定し、教育環境の整備充実と幼稚園教育の一層の振興にその活用を図ろうとするものでございます。改定の内容でございますが、入園料1回につき現行 8,000円を 9,200円に本年4月1日から改定しようとするものでございます。

次に、議案第22号館山市公民館条例の一部を改正する条例の制定について、議案第23号館山市学習等供用施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について、議案第24号館山市勤労青少年ホームの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について、議案第25号館山市婦人会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について、議案第26号館山市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について及び議案第27号館山市民センター条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、これらの主な改正内容は、改正消費税法の施行に伴い、使用料に消費税相当分を上乗せしようとするものでございます。

次に、議案第28号館山市身体障害者家庭奉仕員派遣事業に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、身体障害者福祉法の改正により国の事業が改められたことから、家庭奉仕員等の名称をホームヘルパー等に変更しようとするものでございます。

次に、議案第29号老人家庭奉仕員派遣事業に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、老人福祉法の改正により国の事業が改められたことから、家庭奉仕員等の名称をホームヘルパー等に変更しようとするものでございます。

次に、議案第30号館山市青年館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、設置後20年を経過した5青年館につきまして、これを廃止し、多面的な利用を図るため、地域のコミュニティ集会施設として地元払い下げしようとするものでございます。

次に、議案第31号館山市消毒手数料条例を廃止する条例の制定についてでございますが、本条例を制定した当時とは保健衛生の環境が著しく向上し、市が個人の建物等を消毒する必要が見当たりませんので、この際廃止しようとするものでございます。なお、伝染病予防法に基づく消毒につきましては、従来どおり市が行うものでございます。

次に、議案第32号館山市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、し尿収集手数料現行10リットルにつき110円（消費税外税）を10リットルにつき消費税を含み140円に改定し、収集業務の適正化、円滑化を図ろうとするものでございます。また、廃棄物の処理費用につきまして、改正消費税法の施行に伴い、消費税相当分を上乗せしようとするものでございます。

次に、議案第33号館山市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、国民健康保険の被保険者が出産した場合は助産費、死亡した場合には葬祭費を支給しておりますが、助産費につきましては現行の13万円を24万円に、葬祭費につきましては現行の3万円を5万円にそれぞれ引き上げようとするものでございます。これらにつきましては、助産費補助基準の改定並びに県内各市及び近隣町村の支給状況を考慮し、本年4月1日から改定しようとするものでございます。

次に、議案第34号館山市消防団条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、団員の報酬額及び費用弁償額につきまして、県内各市及び近隣町村との均衡等を考慮いたしまして、本年4月1日から改定しようとするものでございます。

次に、議案第35号館山市農業協力員設置条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、これは非常勤特別職の一連の報酬改定に伴い改正するもので、報酬額を2万円以内に改めようとするものでございます。

次に、議案第36号館山市漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について及び議案第37号館山市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、これらは千葉県使用料及び手数料条例の改正に準じて改正しようとするものでございます。

次に、議案第38号館山市市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、これは真倉市営住宅を新たに建設したことにより、市営住宅の位置等について改正しようとするものでございます。

次に、議案第39号館山市都市公園条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、都市公園使用料及び占用料につきましては千葉県使用料及び手数料条例に準じて改正し、また茶室使用料につきまして、改正消費税法の施行に伴い、消費税相当分を上乗せしようとするものでございます。

次に、議案第40号市道路線の認定及び変更についてでございますが、市道335号線ほか13路線を認定し、市道1031号線ほか1路線を変更しようとするものでございます。

次に、議案第41号平成3年度館山市一般会計補正予算（第7号）でございますが、歳入歳出それぞれ2億8,581万7,000円を減額し、総額140億828万6,000円としようとするものでございます。

歳出予算の追加の主なものといたしましては、総務費では、減債基金積立金で、運用利子の増によりまして2,478万4,000円、民生費では、心身障害者（児）医療費給付扶助費で、支給件数の増等によりまして521万円、福祉基金積立金で、寄附金の積み立て及び運用利子の増によりまして607万4,000円、老人ホーム入所措置扶助費で、措置費単価の改定によりまして313万6,000円、老人保健特別会計繰出金で5,523万2,000円、これは老人医療費に伴う支払基金交付金及び国、県負担金の交付が一部翌年度精算となることに伴い、一般会計で一時補てんするものでございます。また、児童福祉法第51条による措置委託料で、保育単価の改定によりまして662万7,000円、諸支出金では、土地開発基金繰出金で946万5,000円、財政調整基金積立金で5,629万4,000円、庁舎建設基金積立金で1,483万7,000円、これはそれぞれの基金の運用利子の増によるものでございます。

次に、歳出予算の減額の主なものといたしましては、総務費では、県議会議員選挙費で856万円、県議会議員補欠選挙費で844万4,000円、これは無投票によるものでございます。民生費では、医療扶助費で、入院患者の減に

よりまして 2,437万 5,000円、衛生費では、排水路浄化施設設置工事請負費で、入札及び事業内容の変更に伴いまして 1,089万円、衛生センターの汚泥焼却用燃料費で、使用量の減によりまして 300万円、電気使用料で 450万円、三芳水道企業団負担金で、事業費の変更等に伴いまして 570万 2,000円、南房総広域水道企業団出資金で、事業費の減によりまして 2億 4,174万 8,000円、農林水産業費では、沼地区団体営土地改良総合整備事業補助金で、工事内容の変更に伴いまして 859万 4,000円、漁業用作業保管施設整備事業補助金で、事業の取りやめ等によりまして 3,715万 7,000円、富崎漁港県単維持工事負担金で、事業内容の変更に伴いまして 392万円、商工費では、道路環境整備工事負担金で、事業費の減によりまして 1,420万円、土木費では、館山港修築工事負担金で、事業内容の変更に伴いまして 1,977万 8,000円、ウエルネスリゾートパーク用地購入費で 2,303万 8,000円、これは地権者との交渉開始時期のおくれ等により計画どおりの用地取得ができなかったことによるものでございます。また、真倉市営住宅建設工事請負費で、入札によりまして 773万 2,000円、教育費では、パーソナルコンピュータの購入に係る校用器具費で、入札によりまして 360万 8,000円、図書館の電算化業務委託料で、見積もり合わせによりまして 969万 3,000円、館山若潮マラソン大会委託料で、参加申込者の減によりまして 330万円、災害復旧費では、道路、河川災害復旧工事請負費で 1,597万 2,000円、これは災害査定に伴う事業費の減によるものでございます。

以上、歳出の主な内容につきまして御説明申し上げましたが、これらの財源補正といたしまして、市税、地方交付税及び財産収入等を追加し、県支出金、財政調整基金繰入金及び市債等を減額しようとするものでございます。

このほかに、市道1199号線道路改良事業、八幡都市下水路築造工事及び土木施設災害復旧工事につきまして、一部年度内の完了が困難となりましたので、繰越明許費の設定、ウエルネスリゾートパーク用地取得事業、公共下水道終末処理場用地取得事業及び千葉県地方土地開発公社が資金の融資を受ける融資機関に対する債務の損失補償の限度額の変更につきまして債務負担行為の補正、また上水道事業を初め 8 事業につきまして地方債の補正をお願い

するものでございます。

次に、議案第42号平成3年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）でございますが、財政調整基金の運用利子の増に伴いまして、積立金で362万8,000円の追加をお願いするものでございます。

次に、議案第43号平成3年度館山市老人保健特別会計補正予算（第2号）でございますが、歳入歳出それぞれ6,662万9,000円を追加し、総額33億2,103万8,000円としようとするものでございます。主な歳出といたしましては、受診件数の増減によりまして、医療給付費で7,574万5,000円の増、医療費支給費で925万2,000円の減となりますので、これらの補正財源といたしまして、一般会計からの繰入金等をもって充てようとするものでございます。

以上、私の所信及び諸議案の御説明をいたしました。今後とも館山市を取り巻く内外の情勢をしっかりと見据え、市民1人1人が生きがいと幸せを感じ、愛着と誇りを持てる「活力ある文化福祉都市」の実現を目指し、全力を傾け努力してまいる所存でございます。

議員各位並びに市民の皆様方の一層の御理解と御協力を切にお願い申し上げます。

なお、詳細につきましては、御質問に応じ、私または事務担当者からお答えいたしたいと存じます。

また、この会期中、追加議案といたしまして、人権擁護委員候補者の推薦について、館山市固定資産評価審査委員会委員の選任について及び館山市収入役の選任について上程をお願いする予定でございます。

よろしく御審議くださるようお願い申し上げます。

◎議長（福原 勤君） 以上で市長の施政方針並びに提案理由の説明を終わります。

延 会 午前11時15分

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

本日の会議はこれにて延会いたしたいと思います。これに御異議ありません。

んか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、本日はこれにて延会することに決しました。

なお、明3日から8日まで議案調査のため休会、次会は3月9日午前10時開会とし、その議事は通告による行政一般質問を行います。

この際申し上げます。行政一般質問の通告締め切りは3月4日正午でありますので、申し添えます。

◎本日の会議に付した事件

- 1 会議録署名議員の指名
- 1 会期の決定
- 1 会議日程の決定
- 1 議案第1号乃至議案第43号